

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 2 4 年 9 月 1 2 日

薩摩川内市議会企画経済委員会

委員長 宮 脇 秀 隆

1 委員会の開催日

9 月 5 日

2 付託事件及び審査結果

(1) 議案第 8 2 号 船舶建造工事請負契約の締結について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(2) 議案第 8 6 号 平成 2 4 年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

ア 地域経済の活性化策については、事業所の自助努力の気運を醸成しながら、従来のやり方にとらわれず、真に必要な事業や恒久的な効果が見込まれる事業には思い切った投資を行い、重点的に取り組まれない。

イ 地域経済活性化のためには流入人口の増加策が有効であるとの声が多いことから、恒久的に効果が期待できる対策として、観光振興を始めとする流入人口増加策に早急に取り組まれない。

ウ イベント・コンベンションの誘致に当たっては、関係課との連携を密にし、関係機関への働きかけを強めるなど、積極的に展開されたい。

エ 営業企画の在り方がホテル・旅館等の売上げを大きく左右することから、ホテル・旅館等プロモーション事業の実施に当たっては、効果的な営業企画がなされるよう支援されたい。

3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行い、調査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

(1) 現在の本市の経済状況においては、企業誘致は恒久的対策として非常に重要であることから、本市のメリットを生かし、1社でも多く誘致できるよう取り組まれない。

(2) 電算システムによる事務処理に当たっては、複数の職員で確認作業を行うなど、人的ミスを防止する体制を構築されたい。